

日本の ビジネスカルチャー研修

Enhancing Cultural Agility

for

日系企業に入社する海外籍社員（中途／新卒）

7Seas

日本独特の文化・商習慣・働き方に慣れる

プログラムの特徴

文化とコミュニケーションの 関連性を知る

受講生同士で異なる文化に関する知識や経験を共有し、文化が人の思考や行動、コミュニケーションへ与える影響を認識します。日本の商習慣を学習する動機付けを行います。

文化の違いによって発生する ギャップを体験する

文化の違いを感じさせる状況について、様々な視点からディスカッションを行います。業務で類似する状況に直面した際の対応を自分ごととしてイメージできるようにします。

日本の商習慣に順応するための 具体的な行動を理解する

日本のビジネス文化の特徴を具体的な事象と背景にある文化的特徴を連動させながら様々な角度から紹介し、受講生自身が注意すべきコミュニケーション／行動をまとめます。

プログラム概要

対象者	海外籍社員(新卒・中途)／海外からの来日駐在員／1名～実施可能														
実施形式	対面、オンラインいずれも可／1日 ※半日や2時間程度を複数回に分けた実施も可能														
想定される課題	日本の独特な商習慣に馴染めずに活躍できない 仕事の進め方における商習慣の違いを理解できずに、日本のやり方に批判的になりがち 結果として早期に離職してしまう														
目的	自国のビジネス文化が日本においてどのような影響を及ぼすのかを理解する 日本のビジネス文化に対する理解を深め、効果的に仕事を進めるための考え方と方法を学ぶ 新しい環境に柔軟に順応していくためのアクションプランを立てる														
特長	オンラインにより、来日前に海外からの参加も可能 グローバルビジネスに特化したコンサルテーション実績をもとにした実践的な内容 個社特有の状況に沿ったケーススタディの設計により学習内容と現場実践のスムーズな連結 日英中心に、受講生の語学力に応じて中国語など多様な言語での実施にも対応														
受講生の声	国によって商習慣は多様。特に日本での仕事の進め方の特徴を知ること、入社後のカルチャーショックを軽減できた 日本の職場にて特にチームワークが重視されている理由と「報連相」の重要性が理解できた 日本の企業文化や生活文化をもっと学びたいと興味が湧いた ミスコミュニケーションは言葉と、文化の違いが大きい。相手の考えを注意深く確認しミスが防げるようになって感じた														
タイムテーブル (1日研修の場合)	<table><tr><td>時間</td><td>アジェンダ</td></tr><tr><td>09:00</td><td>文化とは何か？</td></tr><tr><td>10:30</td><td>ケーススタディ① 「ほう・れん・そう」</td></tr><tr><td>13:00</td><td>日本の商習慣における文化的特徴 日本の考え方と習慣 / 規範</td></tr><tr><td>14:30</td><td>ケーススタディ② 「空気を読んで？」</td></tr><tr><td>16:30</td><td>アクションプランの作成</td></tr><tr><td>17:00</td><td>まとめ</td></tr></table>	時間	アジェンダ	09:00	文化とは何か？	10:30	ケーススタディ① 「ほう・れん・そう」	13:00	日本の商習慣における文化的特徴 日本の考え方と習慣 / 規範	14:30	ケーススタディ② 「空気を読んで？」	16:30	アクションプランの作成	17:00	まとめ
時間	アジェンダ														
09:00	文化とは何か？														
10:30	ケーススタディ① 「ほう・れん・そう」														
13:00	日本の商習慣における文化的特徴 日本の考え方と習慣 / 規範														
14:30	ケーススタディ② 「空気を読んで？」														
16:30	アクションプランの作成														
17:00	まとめ														



お問い合わせ・お申込みはwebサイトより受け付けています。
<https://7seas.co.jp/contact/>
株式会社 セブンシーズ 150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル9・11階

7Seas

Q 検索

Copyright © SevenSeas Co.,Ltd. All Rights Reserved